

播磨臨海地域道路(第二神明～広畑)
都市計画に係る住民説明会の主な意見と回答
【高砂市】

日時	会場	参加人数
令和5年11月16日(木) 19:00～20:30	北浜公民館	47名
令和5年11月20日(月) 19:00～20:40	ユーアイ帆っとセンター	185名
令和5年11月22日(水) 19:00～20:00	曾根公民館	35名
令和5年11月27日(月) 19:00～20:30	中央公民館兼 伊保公民館	53名
令和5年11月29日(水) 19:00～20:35	高砂市役所 南庁舎	77名

【特記事項】

- ※1 播磨臨海地域道路に直接関係がないと思われる意見及び資料の問い合わせ等に関する内容は割愛しています。
- ※2 同様の主旨の意見はまとめています。
- ※3 ジャンクションやインターチェンジの名称は全て仮称です。

播磨臨海地域道路(第二神明～広畑) 都市計画に係る説明会の主な意見と回答

主な意見		回答
意見の趣旨	人口や自動車利用者等も減少する中で本道路を整備する必要があるのか。	<p>本道路の必要性については、人口減少も踏まえて検討しています。兵庫県的人口は2015年時点の553万人に対し、2050年時点で423万人と約76%に減少すると予測されています。交通量は人口のみに比例しませんが、仮に人口と同様に交通量が減少した場合でも、国道2号バイパスの交通容量は不足しており、本道路の必要性は変わらないと考えています。</p>
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> 人口や免許保有者数の減少を考慮した上で道路の必要性を検討しているのか。 完成が10、20年後であれば、人口も減少し自動運転や空飛ぶクルマも開発される。 国道2号バイパスや国道250号(明姫幹線)で十分足りている。 既存道路のメンテナンス費用も増大する中で、本道路の建設は将来の子や孫の世代に負担を残す。 近年はJRでの貨物列車の利用など、環境に配慮した取組も進んでおり、完成する頃には道路は使わなくなる。 	
主な意見	<p>製造業の活性化や交通事故の削減、災害に強いまちづくりといった整備効果の説明があったが、大企業のための政策ではないか。高砂市民が大きな犠牲を払い、メリットがない。</p>	<p>現在、臨海部の工業地域と国道2号バイパスを結ぶ南北道路は、産業交通と生活交通が混在していますが、本道路ができることで産業交通が本道路へ転換し、渋滞が緩和されると考えています。また、災害時に本道路が国道2号バイパスとダブルネットワークとして活用できることも住民へのメリットであると考えています。</p>
主な意見	自動運転を踏まえて必要性を検討しているのか。	自動運転は考慮していません。

播磨臨海地域道路(第二神明～広畑) 都市計画に係る説明会の主な意見と回答

主な意見		回答
意見の趣旨	4つのルート帯からどのように内陸・加古川ルートを選定したのか。	計画段階評価では4つのルート帯が比較検討されており、内陸加古川ルートと内陸明石ルートを検討した結果、加古川ルートは住宅等への影響が少なく、明石西IC付近で発生している渋滞も回避できることから選定されています。次に、内陸ルートと沿岸ルートを検討した結果、内陸ルートは臨海部や国道2号バイパスからの距離が近いことからアクセスに優れ、国道2号バイパスからの交通転換が期待できます。また、両ルートとも災害時の活用が期待できますが、内陸ルートは住居の近くを通り活用効果がより高いことから内陸ルートが選定されています。 なお、4つのルート帯のうち、「製造業の活性化、投資促進」「観光周遊の促進」「交通事故の削減」「災害に強いまちづくり」の4つの政策目標の達成について、最も効果が期待できるのが内陸・加古川ルートです。
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・計画段階評価ではどのような検討がなされ、内陸・加古川ルートに決定されたのか。 ・この道路はほとんどの人が望んでいるが、ルートが問題である。海岸側を通せば問題がない。 ・海側を通過するルートにはできないのか。 	
主な意見	これまで住民の意見の聴き取りをどのように実施したのか。住民等を対象としたルートに関するアンケートが実施されたことを知らない。	<p>平成29年度と令和元年度にアンケート、ヒアリング、オープンハウスを実施し、「政策目標の妥当性」、「ルート帯を検討するにあたり重視すべき事項」などについて、意見聴取されています。アンケートの対象者は、国道2号周辺地域の住民を無作為抽出する方法等により選ばれています。また、オープンハウスはショッピングモール等にコーナーを設けて実施されています。</p> <p>なお、アンケート等の結果については、国土交通省のホームページで公表されています。</p> <p>○平成29年度結果 https://www.kkr.mlit.go.jp/himeji/torikumi/road/project/harimarinakai/pdf/en22_siryol.pdf</p> <p>○令和元年度結果 https://www.kkr.mlit.go.jp/road/other/social_capital/ok0bp10000006amp-att/shiryol.pdf</p>
主な意見	優先整備区間から外れている第二神明道路の大久保IC～明石西JCTの間は拡幅されるのか。拡幅されない場合、その区間がボトルネックとなる。	明石西JCT以東は、「当面、都市計画・環境影響評価を進める区間」には含まれていませんが、本道路の全体計画50km区間には含まれており、今後検討される予定です。

播磨臨海地域道路(第二神明～広畑) 都市計画に係る説明会の主な意見と回答

主 な 意 見		回 答
主 な 意 見	ルート・構造は決定しているのか。変更は可能か。	今回の説明会で提示させていただいた計画は素案であり、決定していません。ただし、現在の案は県と沿線市町が「できるだけ地域への影響が少ないルートになっているか」という観点で確認し、道路としての安全性を確保した上で、地域への影響が少ない計画となっていると判断しており、現案が最適であると考えています。
意 見 の 趣 旨	なぜ、学校に影響を及ぼしてまで住宅密集地に計画するのか。	この地域は既に街並みが形成されており、ルート選定においては文化財を回避し、緑地や公園、学校等の公共用地を活用し、地域への影響が最小となるよう最短距離で通過する計画としています。海上ルートは国道2号バイパスから遠く交通の転換が図られず、災害の際も遠いところにあるため活用効果が内陸ルートに比べ低いと考えます。 なお、市としては、本道路は国道2号バイパスの渋滞緩和や製造業の活性化、投資の促進、交通事故の削減等に効果があることから必要と考えており、住宅密集地への影響をできる限り軽減させるため、公共用地の活用はやむを得ないと考えています。
主 な 意 見	<ul style="list-style-type: none"> ・説明資料には、学校への影響を避け、市街化調整区域を活用すると記載されている。 ・加古川、姫路では学校をコントロールポイントとしてルートから外しているが、なぜ、高砂市だけが小学校や中学校の間に高速道路を整備するのか。 ・なぜ、住宅地を通してまで播磨臨海地域道路が必要なのか。市の意見を聞きたい。 ・海上ルートに変更するべきではないか。 ・高砂町の真ん中を通るルートには反対する。 	

播磨臨海地域道路(第二神明～広畑) 都市計画に係る説明会の主な意見と回答

主 な 意 見		回 答
意見の趣旨	高砂小学校の南側を通るルートも検討したのか。	高砂小学校の南側を通るルートの場合、支障となる住宅が多くなるため、影響が少ない小中学校や公園を通るルートを選定しています。また、企業地内を通過するルートの場合、企業全体の操業への影響を考慮すると、現実的には難しいと判断しています。
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・高砂小学校の南側を通り、企業の中を通過し、緩やかなカーブを描けば住家への被害は少なくなるのではないか。IC位置を固定しているから、今のルートになっているのではないか。 ・カネカの前から高砂西港を通過するルートが計画できないのか。PCBが原因なのか。 	
主な意見	PCBが振動等により漏れてこないか心配である。	PCBについては、大木曾水路西側の道路を整備した際の委員会資料を確認しており、水路の下に固化し、現在、安定している状況も把握しています。委員会の結果では原則、掘削・移動は行わないこととなっているため、事業実施段階では、委員会の結果を踏まえて施工方法等を検討します。
意見の趣旨	姫路JCTへの接続は必要なのか。	播但連絡道路の南伸区間は、山陽自動車道や中国自動車道、播但連絡道路と連絡し、広域的なネットワークを形成するために必要と考えています。また、国道2号バイパスの通行止時に播磨臨海地域道路へ迂回するためのルートとしても機能します。
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・姫路南JCTで分岐させて播但連絡道路の姫路JCTに繋げる理由は。 ・播但連絡道路の南伸区間は不要ではないか。 ・加古川バイパスの加古川中央JCT同様、出入り交通が多くなり、余計に渋滞するのではないか。 	

播磨臨海地域道路(第二神明～広畑) 都市計画に係る説明会の主な意見と回答

主 な 意 見		回 答
主 な 意 見	播但連絡道路へ繋がる道路の接続位置を西側の姫路東ランプ付近に移動し、白浜から北向きに山を避けて姫路バイパスに接続してほしい。	今回示したルートが最適であると考えています。ご意見として賜りました。
主 な 意 見	ICを3つ設け住民より企業の利便性を重視したルートやICになっているのではないか。	高砂東ICと高砂西IC、伊保IC と大塩IC がセットで両方向(東西方向)にアクセス可能となります。また、IC の配置については、南北の幹線道路やアクセス性、IC間を繋ぐ道路等を考慮し決定しています。
主 な 意 見	橋脚の間隔はどの程度か。橋桁の下は利用できるのか。	橋脚の間隔は決定しておらず、事業実施段階で検討します。
主 な 意 見	山陽電鉄本線や国道250号と交差する辺りは土砂災害警戒区域である。それを理解してトンネルを設置する計画としているのか。	ルートの検討時に土砂災害警戒区域も把握した上で、ルート設定しています。

播磨臨海地域道路(第二神明～広畑) 都市計画に係る説明会の主な意見と回答

主 な 意 見		回 答
主 な 意 見	大阪や神戸のようにトンネルで計画してほしい。	今回示したルートが最適であると考えています。ご意見として賜りました。
意 見 の 趣 旨	今後、どのように都市計画手続を進めるのか。	現在は都市計画案を作成するため、皆様からご意見を伺っている段階であり、公聴会等でもご意見を伺います。賛成、反対の意見があることも承知しており、ご意見を踏まえ、検討すべきことは検討し、都市計画案を作成するとともに考え方を丁寧に説明させていただきます。その後は、都市計画案を縦覧し、案に対しても意見書という形でご意見を伺い、都市計画審議会の審議を経た上で都市計画を決定します。
主 な 意 見	<ul style="list-style-type: none"> ・住民の意見がまとまるまでは都市計画案は作成しないということか。 ・公聴会は開催するのか。 ・説明会はアリバイ作りのためにやっているのではないか。丁寧に説明してほしい。 ・反対意見も取り入れて変更を考えてほしい。 	
主 な 意 見	他会場も含め質疑応答の要約版等は公表されるのか。説明会の説明資料は公開されるのか。	説明資料や主な意見と回答をすべての説明会が終了した後に、ホームページで公表する事としています。

播磨臨海地域道路(第二神明～広畑) 都市計画に係る説明会の主な意見と回答

主 な 意 見		回 答
主 な 意 見	誰が計画について責任を持つのか。意見書はどこに送ればよいのか。	都市計画決定権者は県です。都市計画案についての意見書は、県都市計画課で受付けます。
主 な 意 見	国道2号バイパスの交通量は減少するのか。	本道路の整備により、国道2号バイパスの交通量は減少すると予測しています。
主 な 意 見	三菱重工や神戸製鋼所周辺におけるトラックや乗用車の流れが整備後にどうなるかを少し説明してほしい。	現在は国道2号バイパスに向かう大型車(産業交通)と普通車(生活交通)が混在しており、南北道路で渋滞が発生しています。播磨臨海地域道路の整備により大型車(産業交通)が本道路に転換することで、南北道路や生活道路の渋滞緩和が見込まれます。
主 な 意 見	ゴミ焼却場の関係で加古川や稲美町から多くのトラックが入ってきている。三菱重工より西側はどうなるのか。	今回の説明会では、アクセス道路等について説明させていただきます。その際、本道路の整備により影響を受ける一般道路について説明させていただきます。また、広域ゴミ処理施設により交通量が増加している中で、本道路が整備された場合に渋滞等が発生しないかについても説明させていただきます。

播磨臨海地域道路(第二神明～広畑) 都市計画に係る説明会の主な意見と回答

主 な 意 見		回 答
意見の趣旨	環境への影響について説明していただきたい。	<p>住宅地については、環境を保全するために道路の幅だけではなく環境を保全するための緩衝帯となる8mの環境施設帯を設けます。</p> <p>また、環境への影響については、環境影響評価手続の中で調査・予測・評価を行います。今後、説明会を開催し、調査・予測・評価の結果と影響が生じる場合の環境保全措置(遮音壁・貴重種の移植等)について説明させていただきます。</p>
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・排気ガスや騒音などは問題がないのか。 ・工事中のダンプトラックの往来による事故や埃などが問題である。 ・整備後も騒音、低振動の問題が発生する。 ・高速道路が通ると小中学校の教育環境が悪化する。 ・ルート案は学校の上を通り、排ガス、粉じん、騒音、振動等で、教育環境が破壊される。 ・住宅街についても生活環境への影響が出るのではないか。 ・準備書の説明会はいつ頃か。 	
意見の趣旨	事業のスケジュールは。	<p>事業のスケジュールは未定です。都市計画決定後に事業化し、測量、調査、設計、用地買収というステップを踏んで工事となります。</p> <p>また、参考として、延長6kmの東播磨道(南工区)では、事業着手から供用までに16年を要しています。</p>
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・事業着手はいつ頃か。 ・用地買収時期はいつ頃か。 ・用地買収時期の目安だけでも教えてほしい。 	

播磨臨海地域道路(第二神明～広畑) 都市計画に係る説明会の主な意見と回答

主 な 意 見		回 答
主 な 意 見	ICに接続する道路で環境影響評価は行うのか。	環境影響評価は本線について調査、予測、評価を行う予定です。詳細は環境影響評価準備書の説明会で説明します。
主 な 意 見	部分開通や部分整備もあるのか。	部分開通や部分整備について、現時点では決まっています。
主 な 意 見	事業者は決定しているのか。また、いつ、決定するのか。	事業者の決定時期は未定です。
主 な 意 見	全体事業費はどの程度か。	現時点で全体事業費は未定です。

播磨臨海地域道路(第二神明～広畑) 都市計画に係る説明会の主な意見と回答

主 な 意 見		回 答
主 な 意 見	事業者も全体事業費も事業実施時期も未定というのはおかしい。	大規模な道路事業の場合、初めにルート・構造を決定し、都市計画に位置付けます。その後、費用対効果の確認やどこから事業着手するかを検討し、事業を進めていくことになります。
意 見 の 趣 旨	用地買収が必要となる区域はどの範囲か。	道路の区域は、基本的には用地買収させていただきます。配布資料の赤着色範囲は本線、JCT・ICに必要な道路の区域で、アクセス道路等の説明会ではアクセス道路等に必要区域について説明させていただきます。また、都市計画決定しない管理用の側道や機能回復道路、工所用道路等については、事業実施段階で検討するため、現在示している範囲外も買収となることがあります。 なお、現時点では立ち退きの件数は算定していません。
主 な 意 見	<ul style="list-style-type: none"> 住宅のどの程度の範囲に影響がでるのかわからない。 立ち退きの件数はどれくらいか。 	
意 見 の 趣 旨	補償はどのように行われるのか。	一般的には、道路の区域のみの補償となり、事業実施段階で補償基準に則り補償させていただきます。なお、一般的に少しの土地しか残らず土地利用が難しい場合には、残地に対する補償ができる場合もあります。
主 な 意 見	<ul style="list-style-type: none"> 敷地の一部のみがルートが掛かった場合の補償は。 	

播磨臨海地域道路(第二神明～広畑) 都市計画に係る説明会の主な意見と回答

主 な 意 見		回 答
主 な 意 見	大きな河川を橋梁で渡っているが、歩行者等が通行できるような側道は設置されるのか。	維持管理に必要な側道や工事用道路、機能回復道路などについては、事業実施段階で検討します。
意 見 の 趣 旨	大塩IC～伊保IC間を接続する側道ができるのか。	大塩ICと伊保ICはハーフICで2つのICで1つのフルICの機能を有するため、両ICを連絡する側道は必要と考えており、関係者で検討しています。なお、詳細については、アクセス道路等の説明会で説明させていただきます。
主 な 意 見	<ul style="list-style-type: none"> ・大塩ICのフルIC化や大塩IC～伊保IC間の側道はできないのか。 ・伊保IC西側は河川を渡る道路がない。本線下には側道ができるのか。 	
主 な 意 見	家の裏でトンネル工事をされると、振動・騒音がこの先何十年も続く。	騒音規制法や振動規制法等の関係法令の基準を満たすよう事業実施段階で検討します。

播磨臨海地域道路(第二神明～広畑) 都市計画に係る説明会の主な意見と回答

主 な 意 見		回 答
主 な 意 見	山陽電鉄より南側は埋立地で軟弱土であるが、橋脚を建てて大丈夫か不安である。道路の耐震性について教えてほしい。	現時点では既往の調査結果で確認していますが、詳細な地質調査は行っていません。事業実施段階で詳細な地質調査を行い、耐震基準に基づき設計します。
主 な 意 見	計画道路が姫路JCT付近のため池を通過している。今後、十分調整をしてほしい。	事業実施段階で調整させていただきます。
主 な 意 見	ルート案では津波による通行止めが発生するのでは。南海トラフ地震は考慮しているのか。	災害が発生した際も機能が維持できるよう、事業実施段階で構造を検討します。
主 な 意 見	JCT・ICの名称は設置箇所等を踏まえて、利用者にわかりやすい名称にするべきではないか。	JCTやIC名称は仮称であり、正式名称は開通前に事業者が関係機関と協議の上で決定します。

播磨臨海地域道路(第二神明～広畑) 都市計画に係る説明会の主な意見と回答

主 な 意 見		回 答
主 な 意 見	小中学校や高校を通過するが、今後、学校をどうするのか。	学校の対応については未定です。市では小中一貫教育を進める中で、今後、学校施設の統合や移転について検討していきます。
主 な 意 見	高砂南高校も一部掛かっている。統廃合するのか教えてほしい。	高校敷地への影響は一部であり、高校が存続できない程の影響ではないことを確認しています。
主 な 意 見	ルート案を高砂市長や市の教育委員会は了解したのか。	市としては、本道路は必要と考えています。市教育委員会とは今回のルートで協議を行っており、施設については今後検討していくこととしています。
主 な 意 見	国道2号バイパスが渋滞している理由は。播磨臨海地域道路が有料ならば、国道2号姫路バイパスに交通が集中するのではないか。山陽自動車道や中国自動車道の料金を安くした方が効果的ではないのか。	国道2号バイパスの渋滞理由は交通量が非常に多く、また、生活交通と広域交通が混在しているためと考えています。本道路ができれば、播磨臨海部から大阪・神戸方面の交通は国道2号バイパスから本道路に転換し、国道2号バイパスの渋滞が減少すると考えています。

播磨臨海地域道路(第二神明～広畑) 都市計画に係る説明会の主な意見と回答

主な意見		回答
主な意見	<p>国道2号バイパスや国道250号(明姫幹線)の拡幅や高架化は考えないのか。例えば、国道250号(明姫幹線)を片側3車線にして、明石西あたりで立体構造により第二神明道路に繋げると播磨臨海地域道路よりお金がかからない。</p>	<p>国道2号バイパスや国道250号の沿線には、住宅や商業施設が多くあることから地域への影響が大きく、臨海部に高規格道路がないことを踏まえると、現在の案が最適であると考えています。また、国道2号バイパス等は慢性的に混雑しており、事故が発生した場合は大渋滞が発生し、周辺道路の交通も麻痺します。拡幅工事を行うと同様の状況が長期間発生するため国道2号バイパス等の拡幅は難しいと考えています。</p>
主な意見	<p>高砂市の費用負担はあるのか。</p>	<p>想定される事業手法としては国の直轄事業や県事業、有料道路事業等があります。県は、一般的には市の費用負担はないと考えています。</p>
主な意見	<p>ルート案に大賛成である。山陽電鉄より南側は空家が増えているが、道路整備に伴い、空家の有効活用等は検討してほしい。</p>	<p>ご意見として賜りました。</p>